

「葉月みのり」栽培ごよみ

品質・収量目標

栽培ポイント

【新潟県内で早く消費者の皆さんにお届けできる米生産】

柏崎地域農業振興協議会、JA柏崎

生育のめやす

1等米比率	95%以上
整粒歩合	70%
玄米タンパク	6.0%
目標収量	510kg/10a
穂数	350本/㎡
1穂粒数	75粒
㎡当り粒数	26,500粒
登熟歩合	88%
千粒重	22.0g

初期生育の確保

①健苗育成

- ・適期播種
- ・徒長防止、べんとう肥の施用

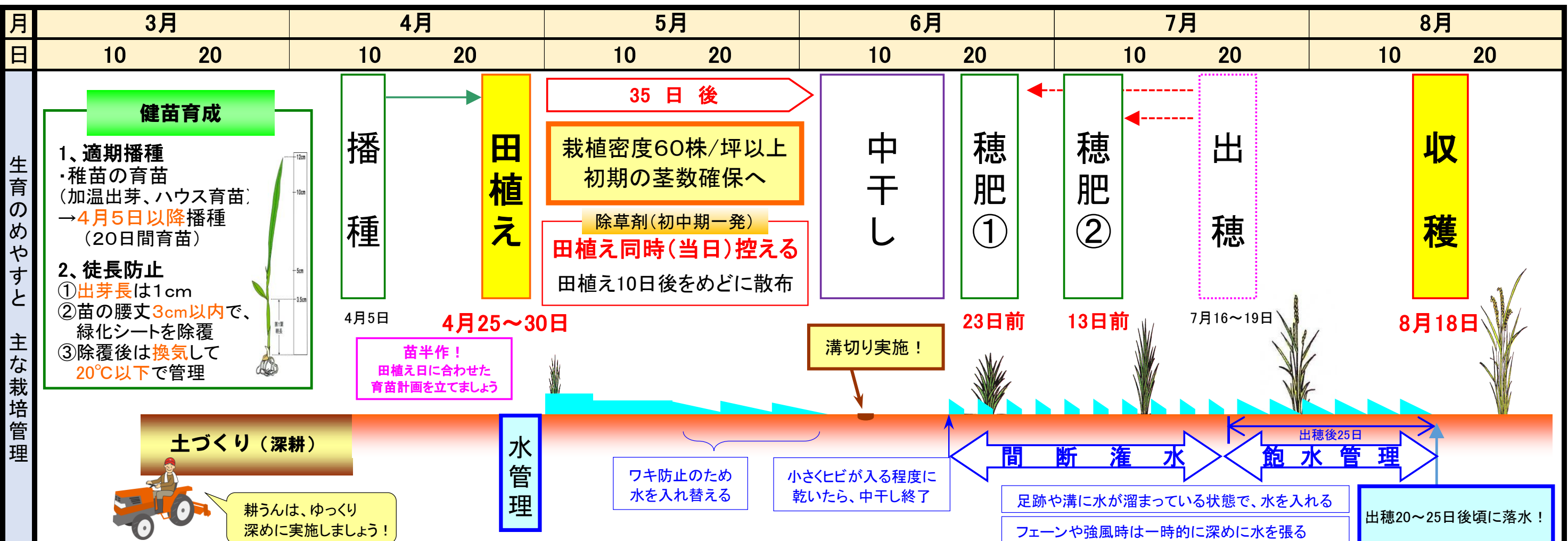
②栽植密度60株/坪以上

- ・初期に茎数を確保

③基肥、穂肥は必ず化学窒素施用

- ・初期に分げつ確保

生育ステージ	月 日	草丈(cm)	茎数(本/㎡)	葉数(葉)	葉色(SPAD)
有効分けつ 終止期	6月10～15日	38～42	330～370	7.8～8.2	40～42
1回目 穂肥時期	6月23～26日	48～52	440～480	9.9～10.5	36～38
2回目 穂肥時期	7月3～6日	64～70	390～430	11.5～12.0	36～38
出穂期	7月16～19日	78～83	350～370	13.0～13.5	36～38
成熟期	8月18～21日	—	350	—	20～22



施肥体系例

	資材名	使用量のめやす	総チツソ量/10a
育苗	ホーネンス培土1号	2.8kg/箱	0.013kg
	べんとう肥	15g/箱	0.02kg
基肥	国産化成肥料14-14-14	30～35kg/10a	3.6～4.8kg
穂肥	穂肥520号	20～26kg/10a	3.0～3.9kg

穂肥の診断とめやす

- ・散布量 : 合計チツソ量で 3.0～3.5kg/10a
- ・1回目穂肥 : 出穂23日前(幼穂長1mmの頃)に散布
めやすより生育が大きい場合は控えめにする
- ・2回目穂肥 : 出穂13日前(幼穂長2cmの頃)に散布
登熟期間の栄養確保のため、必ず実施する
(めやすより生育が大きい場合、8月の低温予想時などは量を減らす)